

大豊町の概要

位置 東経 133度37分 北緯 33度56分
面積 320.54平方杆 東西 32杆
南北 28杆 部落数 87
人口 11,228 男 5,399 女 5,829
世帯数 3,644(10月末日現在住民基本台帳調)



昭和51年12月20日発行

全世帯配布

編集 館報大豊編集委員会
発行 大豊町中央公民館
印刷 高知印刷株式会社



議場風景(後方の傍聴席は連合婦人会)

7803万1千円を補正

＝累計16億6千余万円＝

住民福祉の推進を図る

投資経費の充実に努力

町長説明

町議会

第七十七次町議会は去る九月三十日開会、一般会計補正予算七千八百三十一万一千円(累計十六億六千四百四十三万九千九百九十九円)、昭和五十年年度各会計決算認定、町幼児教育振興促進協議会設置条例、教育委員会任命同意など十三議案を原案通り可決、閉会した。教育委員選任は任期満了に伴うもので秋山清高氏(川口)が再任、小林稔雄氏(大滝)が新任された。門田町長の説明要旨の通り。

建設事業費

大幅な伸び

端境期の野菜生産など振興

当初予算編成の時点では、65%の大幅な伸びとなった。又、総予算に対する構成比率は34%となり、前年同様の24.3%を大きく上回った。地方債交付税の増額による結果となっている。この増額をどう活用するかは、町民の生活に直結する問題であり、町民の生活に直結する問題であり、町民の生活に直結する問題である。

一般行政経費を極力圧縮し、住民福祉に直結する事業の推進を図り、投資的経費の充実に努めた結果、普通建設事業費は五億六千五百六十四万五千円となり、前年同期に比較して

〔総務費〕
一般管理費、消防防犯費、線路施設の設置に伴い、雷による被害が予想されるので、庁舎屋上に避雷針を設置することとし、その経費五十万円を措置したほか、企画費では例年県の補助事業として実施している集落整備事業で、岩原ほか二ヶ所に複合集会所を建築、日浦にテレビ共聴施設を設置することとして、当該事業の補助金八百三十三万円を措置した。

〔民生費〕
農工センター建築に伴う駐車場整備事業については、合休施行した森林組合及び商工会が負担して事業費四百五十万円を実施することとし、既に予算措置が講ぜられていたが、駐車場用地の問題、完成後の駐車場の管理及び所有権帰属の問題、更に森林組合及び商

大滝が新任された。

〔衛生費〕
工場の育成強化の必要性等を勘案した結果、町費で実施することが適当であると判断し、千円等、合計百五十万五千円を措置した。

〔農林水産業費〕
本市の冷涼野菜は、端境期における野菜として市場に高く相場の実績をあげており、更に経営の合理化

〔土木費〕
道路維持費では、一般町道維持補修工事費百五十万、新設改良費では、町道八畝線の舗装工事費三百五十万、大田線舗装工事及び岩原三谷線改良工事と合わせて六百万、八畝線外八路線の開設、改良に対する補助金九百九十七万、橋梁維持費では、三谷線の赤根川橋梁替工事百五十万、道路橋梁費合計二千九百九十九万を措置、河川費では、集

〔教育費〕
少年補育センターへ事務員一名を雇用するため経費五十九万八千円等、合計八十三万六千円、小学校では西峰小学校及び川口小学校への簡易水道新設工事費九十七万四千円、合計二百二十七万、中学校費七十三万五千円、社会教育費三十五万五千円、保健体育費二十四万九千円を措置し、教育費補正総額は四百九十九万三千円となっている。

〔災害復旧費〕
農林施設災害復旧費では、農地転用は農地法の趣旨

新教育委員に小林氏

委員長には岡林良治氏

教育委員三谷進一(郎氏)は九月三十日をもって任期は九月三十日をもって任期満了となったため、門田町議長は新しい委員任命同意議案を九月議会で提出、秋山氏を再任、小林稔雄(48)氏を大滝が新任された。

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)



教育委員 小林 稔雄

誠心ことに当たり
重責をはたしたい

農地転用は
許可がいきます

大豊町農業委員会

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

〔委員〕
渡辺盛男(55)
〔委員長〕
秋山清高(53)
〔委員〕
岡林良治(64)
〔委員長〕
小林稔雄(48)
〔委員〕
小島貞夫(56)

温かい心で伸ばしてやろう

すがすがしい顔

そんなみんなが嬉しかった

高須 島井実千代

一学期も終りに近づき、そろそろ通知簿が気になり始めた頃、教室で一つの印刷物を手渡された。「大豊町在学青年スポーツ大会」少し驚いた（なんで、こんな大豊町の事なんかを学校へ……）と思い、他の人にはなるべく見せないようにかくしてしまった。

大豊町……。いなか、辺地、うち、スポーツ大会が話題

大豊町教育委員会においても、次代を担う在学青少年の健全育成を重視した教育活動を実施してきたが、特に去る七月十八日に開かれた大豊中学の高校生スポーツ大会は町内高校生百三十名が参加、バレーボール、卓球などに分れてチームを編成し、終日若者らしいプレーを展開して有意義な一日を過ごした。今後も家庭・学校・社会教育関係団体等が、層連携を緊密にして、在学青少年に対する教育活動の場を提供してゆけることが重要課題であろう。以下は参加した高校生のレポート集である。なお、大豊町内の高校生は四百七十三名。

やり易かった。そして、あ
とは試合の日を待つばかり。当日、体育館があいた頃には他のチームも、いくつか来ていた。その中には通学汽車の中で知った人、中学校で友達になった人、中学時代同じ此の会場でバレーの試合をした人などがたくさんつめかけていた。

全部のチームが一つのコートに勝つチームもみん

識、そんなものは全くなかった。ところが試合が終るとなんのその、点を奪はれはじめると焦ってきり、あと一点だなんてきり、あとと心の中は勝つという気持ちでいっぱいだった。

どうにかこうにか試合
終って閉会式、負けたチームも勝ったチームもみんな

町内に職
十年後の町

うのは、これからも毎年やるとよい。

ただ、これに出場して勝敗を決するとかいうのではなく「参加する事に意義がある」という言葉もあるようにみんなが参加して、人と人との交流を深めて行くべきではないでしょうか。

私達三年生にとっては、最初で最後のように、青春の

十年後の町づくりに夢

蔭笹岡由美

夏休み一步前という晴れ
ばれとした日に催された在
学青年スポーツ大会。私は
卓球に出場した。

ずらり並んだ高校生

一頁をよき思い出としてうめてくれたと思います。高校生最後の夏休み、悔のないように有意義にそして高校生らしく、失敗する事もあるでしょう、でも、いくち失敗しても後悔する事のないように……

年々減少している在学青年、そして卒業すれば都会です。

「郷土にう」との

へ都会へ、このまま、駄目にならずに大豊卒業したるようこそ番思うこと

大田口 西川 圭美

て、運動不足は悩みの種。
学校での、あまりにも短い
体育の時間では、私達のエ
ネルギーを思いっきり発散

然のことながら、なぜタバ



行ってしまう。
はこの大豊町も
てしまう。もう
に職場をふや
町内へ就職でき
。これが私の一
とです。だから
こり郷土を興そ
葉が大好きなの

これから参加したい

久生野 氏原 由美

である。然し誰一人としてかける者がなかったといふことは、私自身、いやみやうづつとも大変気持ちよかったと思う。この大会の価値はそこにあった。中学時代、クラブに入っていたが、高校では入っていないので汗を流すことはめったになく。久しぶりに重みのある汗を流して大変気持ちよくなった。面白くなると思います。また友達からバレーに出ないかといふ誘いがあったのです。が、三人しか集まらず申し込むことができませんでした。まだこの大会は二回目だったのでみんなに関心がなかったのかも知れません。これから、回を増すごとに関心を深め、出場者も多くなったらこの大会も一層面白くなると思います。ま

荷物運搬にも滑車をつか
大変不便でしたが、今で
は、各地区の末端まで道路
部車で運ぶことができるよ
うになりました。ここ四、
五年のうちにすぐ発展し
て来た、それなのになぜ若
手はこの大豊を去ってしま
うのでしょうか？。しば
しUターン組が目につ
く。今後Uターン組が増
ばよいのに、いったん十
後の大豊町どのように
化するのでしょうか、そ
あげていくしかない。いつ
までも若々しい大豊町にし
て行きたいものです。
すっかり話が横にそれて
しまったけれど、若々しい
大豊の町にするための初案
のこととして、やっぱり町
内の青年スポーツ大会等け
あるのと無いのでは、随
分違うように思います。そ
ういう機会を通じて、多く
の友達を知り、お互いに助
け合って仲よく手をつな
ぐ。これこそ大豊の青年で
はないでしょうか。

友達との交流なお嬉し

杉 坂本 真之

た種目もバレー。卓球だけでなく他のものも取り入れてはどうでしょうか半日を楽しく過ごさせていただきました。今後もこんな計画があれば出るつもりです。

た緊張感はなく、まるでク
ラスマッチでもするような
リラックスした気持ちだっ
た。それは、高校でもバレ
ーボールをやっている人だ
けに言えるのかも知ない
。他のチームの中には驚
れかけていた友達もいて、
何か楽しくなってきたよう
に思った。午後一時試合

して決勝、楽に勝つたとは言えないが優勝、正直言つて嬉しかった。そして試合が終つて感じたことは、たまた試合に勝つたから、負けただかどうのこのじやなく、今日一日、ともすれば忘れかけていた友達との交流、どこかであつたりしてあまり話もしない友達とも一日楽しい時間をすごせました。これからもどんどん実行していったらいいと思う。

以下三面へつづく

(以下三面へつづく)

私は、このスポーツ大会の計画と参加申込書が学校に配布されてきたとき、このような催しは、初めて聞くことなので興味がいっきに友達と参加してみようかなと思います。私の近くに座っていた友達が、その用紙を見て「スポーツ大会を町の教育委員会が開いてくれるの？、うらやましいわ!」と言っていました。この言葉を聞いて私達はとても嬉しく思いました。開催の当日、教育委員会の方が言っておられたように私は開会式に参加した大豊町の在生を見て驚きました。正直いって、あんなに多くの学生が参加するとは思ってもいませんでした。バレーのチーム数は六人制で

スポーツを通して

連帯感が深まった

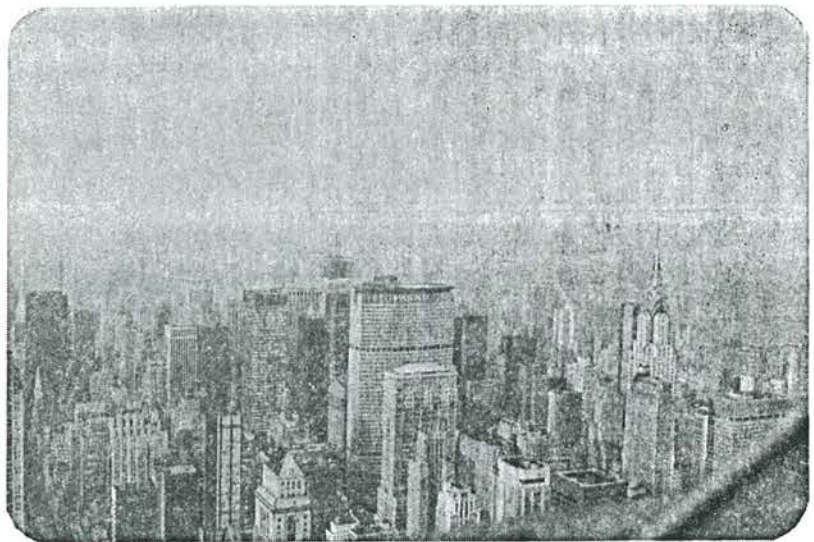
東寺内 鎌倉 真理子

十四チームも参加しており、こんなにたくさんいるんだから私達のチームは負けるだろうけど頑張つてみたいと思います。

私達のチームは、大田口小学校に移動して試合をしました。矢張り上級生はがっちりしていて強いなあと感じました。試合も応援もまじめに出来たと思います。いつもの学生服とは違つたジャージ姿、チーム、チームで皆が協力して合つて試合をしている姿を見ていると、皆がすがすがしく新鮮に見えました。いつも汽車の中で会つても、あまり挨拶しない人でも何故か身近に感ぜられる、大豊町の学生なんだなあと思禮感を感じました。

かをやるといふのは、本当にすばらしく価値があると
思いました。

私は、もう一つよかった
と思うのは、最後の試合ま
で皆が残り応援をして閉会
式まで熱心に出来たとい
うことです、矢張りスポー
ズを通しての町内の学生
の集いは良いことだと思
いました。開会式で言われ
るように参加することに意義
があったと思い参加してよ
かったです。そして、私
達大豊町内の学生のことを
考えて、このような計画を
立てて下さった教育委員
の皆さんに感謝したいと思
います。今回参加出来な
かった方も加わって、また
スポーツ大会を開いて下さ
るようお願いいたします。



郵便友の会代表として

北村幸美さんが訪米

アメリカ建国200年記念ペンパル相互交換事業が企画され、大豊町から高知商業高校3年生北村幸美さん(大砂子)が全国中学、高校生10名のうちに選ばれて、8月4日から24日まで渡米、日米親善の役割りを果たして帰国した。

北村さんは、全国的な組織を持つ『財団法人日本郵便友の会』（平和、友愛、教養の三信条を目標として活動する団体）の会日で此の度の派遣事業に選ばれて参加し、アメリカ各地を訪問、交流を深めて帰国したもので、次のような手記をよせた。

八月五日（木）午前十一時私達郵便友の会アメリカ派遣団の一行十四名（うちリーダー四名）は、羽田を飛び立った。私達の胸は、異国の生活への期待でいっぱいだった。日付変更線を飛び越え、アンカレッジに到着、現地時間八月四日午後十時五十六分だ。給油のため二時間ほど降りて休む。

そして八月五日午後十二時十八分、羽田を出発してから約十五時間、やっとニューヨークに到着。空港からホテルエンパイアに向う。

道路の両側はレンガ造りの家が多く、見るもの聞くもの全て英語で、ここはア

メリカなんだと思う。ホテルに近づくにつれて超高層ビルが多くなる。約一時間ホテルに到着。二時間休んでホテルに行く。本場のステーキだというのに半分も食べることができない。口々に合わないのが全然おいしくない。こんなものばかりだとこれから先が思いやられる。

食事のあと、エンパイア・ステイトビルに行く。この



ビルは地上百一階まであり、こんな高い所に上ったのは勿論初めてだ。霞ヶ関ビルなんて問題にさらされてい。エンパイアステイトビルより高いものもあり、空を突き刺すようにそびえ立っていて、とても巨大な印象を与える街だ。掃りが塵埃を落とせる街だ。車内は内も外も落書きがいっぱいだ。外国子供が書くのだそうだ。日本の地下鉄より速く、ものすごい音がする、地上を歩いても聞こえてくる。

午後七時半頃ホテルに帰るとは、とても思えない。今日が一日が何時間あったのかわらう。その上、生活環境からりと変わり、肉体的

おかわりができる。
午前九時半ホテルを出て、市内見学に行く。黒人の多い街で、歩いている三分の一が黒人だ。市内を走るバスは全て黄色で一目わかる。
ケネディ大統領の葬儀が行われた教会を見て国連外部に行く。一時間ほど急ぎ足したため木になりうだ。それでも案内役の人は平気な顔をしている。土力の差だろうか？、台湾嬢さんが日本語で説明し下さる。いろいろな会議室、各国からの贈り物である品を見学、午後はバスマトリポリタン美術館へ二時間位自由時間があつて、広過ぎて全部見ることが

る、とてもにぎやかな
だ。アメリカは日本と違
信号が赤でも車が来なけ
は渡れるし、渡つていれ
車の方が止まってくれ
歩行者優先だ。車道は広
一方通行の所が多い。
八月七日(土) 午前
時起床、九時三十分ホテ
を出発、今日は東京の大
生もいっしょに行くこと
なつた。

最初にアメリカ自然歴
博物館へ行く。動物、植物
魚などの模型や、はく製
たくさんあり、館内がと
もく迷つてしまった。
でも全部見て廻ること
でよかった。この辺は
様な感じのする街で、み
な恐怖を感じる。「もっ

公園内の動物園で二十
間休憩、みんなベンチに
かけて動かない。湖(?)
の方を廻ってホテルに
る。ホテルでは、西沢さ
のペンパルが待つていた
彼女達はすごく嬉しそう
に会えるなんて最高だろ
な、うらやましい。西沢
さんは中学生なのに楽し
に英語をよく話す。私達
校生は完全に負けだ。午
五時頃ホテルを出て夕食
行く、勿論西沢さんのペ
ンパルもいっしょだ。
今日はイタリア料理だ
スパゲッティとピザパイ
みんな話しながら定上

高知商業高校三年 北村幸美

アメリカ旅行記

(1)



北村幸美

も精神的にも少々疲れた。み。

八月六日(金) 午前七時十五分起床、朝食はトースト、ハムエッグなどで満足に食えることができた。こちらではお茶の代わりがコーヒーなのでいくらでも

の団体に会う。初めて会
た人なのに同じ日本人と
うとただで親近感を覚
る。今日の予定を終わら
ホテルに帰って中華料理
へ夕食に行。China town
で漢字の看板がたくさん

人っいえ、店、あ、
「かたまって歩きなさい」
何度も注意される。そし
セントラルパークに到着
すぐ広い公園だ。みんな
歩き過ぎて疲れたのか足
りが重いのに、案内役の
ウィーンだけは歩調が変
らない。

すばらしかった大会

これこそ若者だ

大田口 三浦久美子

沢山の高校生が参加して
行われたこの大会、私は大
きな意義があったと思う。
中学時代の町内大会によ



バレーボールで汗を流す

卓球競技



負けないくらいいの、いやそ
れ以上の熱気につつまれて
いた。チームワークもパツ
チリ、応援もパツチリだっ
た。知っている人も、知
らない人もみんないっしょ
になって、一つのことによ
うなっていた。これこそ若
者だ



— 思った。

思った。
参加するまで、私はそ
なに集まらないだろうと
っていたが、当日学校に
ってみて驚いた。沢山の
がこの大会に参加したく
来ているのだ。勝っても

けても最後まで頑張った。本当にずばりだった。後にもスポーツを愛する我高校生のために、このよな大会を開いてほしいものだ。

歌「花」を歌つて彼女達
お別れだ。名残り惜しそ
に帰つて行つた。私達は
リーンウィッチヴィレッ
通りを歩く、この街は上
も若者が多くにぎやかだ

負けて悔なし
計画を多くしてほ

佐賀山 西村 正仁

僕たちが、この大会に参加するにあたって、色々あった。選手が試合の前日まであまりはつきりしなかったのもその一つ。

女子は何人もいるのに、男子はなかなかいなかった。しかし、試合の十分位前に、やっとみんな「やる気」になった。一回戦、

みんな生き生きとして、他のチームに友達がると一生懸命でそのチームを応援している。みんなでも気持ちは良さそうで、それはとても、すがすがしい光景だと思った。

このような行事を年に一回も計画すると良いなとは思っている。

い い ム 負 う す 何 僕
地下鉄でフエリーに乗
へ、フエリーに乗って白
の女神を見に行くすく
激。やっぱり写真で見
とは違つてとても偉大
える。自由の女神とい
がびつたりだ。船から
なくもつと近くでみた
た。(つづく)

自治省発売の宝くじ

高須徳弘繁義プロパン店で販売しております。
(西日本毎週木曜日、全国年八回発売)



(6)

大豊中学校長
門田 高繁

九月六日(土)晴

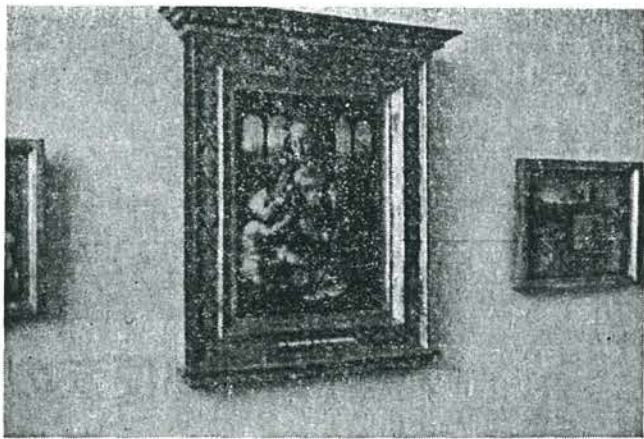
ハンブルグのホテルは快
適であった。朝の出発も
早く五時起床六時朝食、七
時バスでハンブルグ駅へ。
特急一等車に乗りミューン
ヘンに向う。列車は六人一室
の部屋になっていて扉を開
めると通路と隔たりなく個
室となる。K、M、S、D、
Yと自分と同室となる。
K氏が早速ブランデーをと
り出す。同室の友人が持っ
てきていた酢と土佐のじ
やこの肴で酒盛りが始ま
った。同類相呼び千客万来
ちまち、土佐弁が反響し、
あちこちの部屋でも宴が始
まったようである。幸い
一両全部がわれわれ日本人
ばかりであったので外国人
の饗宴(ひんしゆく)を買
わずに済むことができた。

見学に向う。ガイドは西
春子さんという日本人留學
生の若いかわいなお嬢さん
である。ニンフンブルグ
城、ルートリッヒ一世のペ
グ、王姫と寵姫たちの肖
像画が並べられているパ
ルク風の宮殿で広大な庭園
は、よく手入れが行届いて
いて美しい草花が絳々と咲
き誇っている。
バスはイギリス庭園、オ
リンピック公園を巡り、そ
して新市庁舎に向う。六時
になると鐘楼にとりつら
れた二段の実物大の人の形
の行列が時を告げる。時間
がないとバスから降りると
分走って、やっとセンマイ
仕掛の人の形が踊りオルゴ
ンが時を告げるのを見るこ
とができた。この人の形は上
階の方が一四七五年の領主
の結婚式のときの騎馬戦を
演じているもので、下段の
方は一五七一年にこの地方
に猛威をふるったペストの
流行が終ったのも、ミュー
ンヘンの人たちはその黒死
病の感染をおそれて、誰ひ
と通り出で来なかった
と、ある樽職人が勇敢にも
ペストが終ったと告げ、街
へ呼びかけて歩いた物語
にちなんだものだと言明さ
れた。

夜はフィール・ヤールサ
イティエンというホテルに
泊る。落着きのある格調高
い清潔な部屋と、グラマー
なメイドさんが印象的だっ
た。創業以来百年の伝統の
あるホテルである。
九月七日(日)曇後晴
七時起床、八時朝食、パ
ン・チーズ・ベーコンと簡
単なもの、特別に金を出し
てトマトジュースを注文す
る。ジュース代が四マルク
(チップも)もなかった
のは驚いた。日本円で四
百円近くである。
きょう三時頃までは自由
行動である。わたしたちの
三班は揃って、アル・ビ
ナコチックに行くことにし
た。地図を頼りに歩いてみ
ようというところになり、日
曜日のミューンヘンの街へ
とび出して行った。朝の広
い通りは、静かで清潔で教
会に行く人々が三々五々と
歩いているのは通る車も
まばらである。およそ日本

の都会では想像もつかない
光景である。どんなに歩い
ても十分もあれば行き着
くことができるはずの美術
館なのに、途中で道を間違
えたのか、見当がつかなく
なっていた。先ず英語の話を
人をさがさなければならな
い。年寄りがたまたまであ
る。何回かたずねたためや
と、アル・ビナコチック
にたどりつくことができた。
ここには一四一八世紀
のヨーロップの古典絵画
の大作七、〇〇〇点が所蔵
されているという、ドイツ
最高の美術館で、一八二六
一八三六年にルフトウイ
ヒが建造したものとい
う。

グレンの「十字架のキリス
ト」ルーベンスの「アマ
ン」の戦い、レオナルド・
ダ・ヴィンチの「マドンナ
と子」その他の名画の実物に
ふれて大きな感動にひた
る。このビナコチックはパ
リのルーブル・ロンドンの
国立美術館、マドリッドの
プラド美術館とともに世界
の三大美術館に数えられて
いる。
午後はいよいよアルプス
を越えて古代文化の発祥地
歴史と遺跡の都ローマに飛
ぶことになる。さらばミュー
ンヘンよ。
第二次大戦の敗戦国ドイ
ツ。かつての盟邦ドイツは
今東西に分裂せられ、決
して恵まれた民族とはいえ
ないが、この目で見た限り
のドイツ人は親切で勤勉
で、堅実なものである。
よくアメリカ映画でナチス
の残虐ぶりが宣伝されてい
るの、ドイツ人といえ
ば好戦的で、残忍性が強い
の、先入観があるが、後で
パリに行ったらときフラン
ス人のガイドがドイツ人気
質をこんな風に語ってくれ
た。「定員過剰で誰れか降
りなければ飛行機が墜落す
という時に、真先に犠牲
的精神を発揮して自ら飛び
降りるのは、ドイツ人、そ
の次に、もう一人降りなけれ
ば危険だとなうんすされ
ると、それでは隣のイ



レオナルド・ダ・ビンチの絵画「マドンナと子」

戸籍謄本の請求

使用目的を明らかに

十二月一日から戸籍謄本
の交付請求のしかたが改正
されました。その理由は、
戸籍を不当に利用して国民
のプライバシーを侵害する
ことのないようにすること
にあります。
今後、他人の戸籍や除籍
の謄本を請求するときは、
「請求の事由」、つまり何
の目的に使用するかを具体
的に示していただくことに
なります。もし、その請求
が不当な目的によるもので

お料理

ガイド

ホカホカのたつぷりパタ
ーのかかったおとも、想像
しただけでも食欲がわいて
くるではありませんか。
ごはん代りに食べていた
でも余り食べなくなりました。
家下では早稲用や貯蔵
用として「高系14号」が一
部の地帯で生産され、お菓
子や焼酎にも用として県外へ
出荷されているようです。
栄養はありますし、甘く
て口あたりもよく、おやつ

さつま芋の
オレンジ煮
材料
さつま芋 中2個
みかん汁 4個分
バター又はマーガリン 30g
作り方
① さつま芋は皮をむき、輪切りにして水に
浸してアク抜きし、固
めにゆでる。
② ゆで汁をすて、みか
ん汁・バター・さとう
を加えて弱火でさつま
芋がやわらかくなる
まで煮る。
③ 片栗粉の水をきを入
れて汁気にとろみをつ
ける。
④ 鍋にしそと調味料を
全部入れ煮立ったらお
もを加え中火にして煮
汁がなくなるまで煮
る。
⑤ しその葉をお芋の上
にのせ盛りつける。

俳壇

俳壇

天のまろき柱や
蟬しぐれ 渡辺 盛男
仲秋の月をうつして
吉野川 浜田 寅八
名月に昔を思ふ
過疎の人 鎌倉 登
今は亡き友を偲びて
川流不息 寺尾 茂喜
独り居る身に沁みとおる
きりぎりす 石原 延
拾いたる栗を食ませむ
孫達し 酒井 益恵
朝の風の音 丸山 磯恵
さつま芋 400g
調味料
みりん 大さじ2
塩 大さじ5
水 小さじ1
しその葉(梅漬用)少々
作り方
① さつま芋の皮をむ
き、2cm位の大きさに
切って、しばらく水に
つけてアクをぬいてお
く。
② 鍋にしそと調味料を
全部入れ煮立ったらお
もを加え中火にして煮
汁がなくなるまで煮
る。
③ しその葉をお芋の上
にのせ盛りつける。

師走談義

師走談義

何をや
るにも日
が短く、
一方や
たいこと
は山程あ
る。何と
なく、こ
ういふ時
の頃、一
年の終わ
り、生活
上の区切
りをつけ
たいと思
う程には
仕事は片
付かず、
いつもお
とまりか
まえてい
る先生も
走り出す
というの
で師走と
いふこと
が、とこ
ろで、せ
わしない
日中のつ
かれを、
元気に仕
事をす
るため

俳壇

俳壇

はせ赤く夕べの原に
暮残り 橋本 晴喜
久方に詣でし墓の
曼珠沙華 丁野志乃
大型の台風近く
橘の音 小笠原秋子
刈りたあと一本咲けり
おみなえし 釣井 美杉
草刈るや背中に浴びし
蟬時雨 小川 みや
おもはやく蠅句会
夜の秋 大川 晴子
施餓鬼舟浄土への灯
灯されぬ 野村ひろみ

俳壇

俳壇

何をや
るにも日
が短く、
一方や
たいこと
は山程あ
る。何と
なく、こ
ういふ時
の頃、一
年の終わ
り、生活
上の区切
りをつけ
たいと思
う程には
仕事は片
付かず、
いつもお
とまりか
まえてい
る先生も
走り出す
というの
で師走と
いふこと
が、とこ
ろで、せ
わしない
日中のつ
かれを、
元気に仕
事をす
るため

俳壇

俳壇